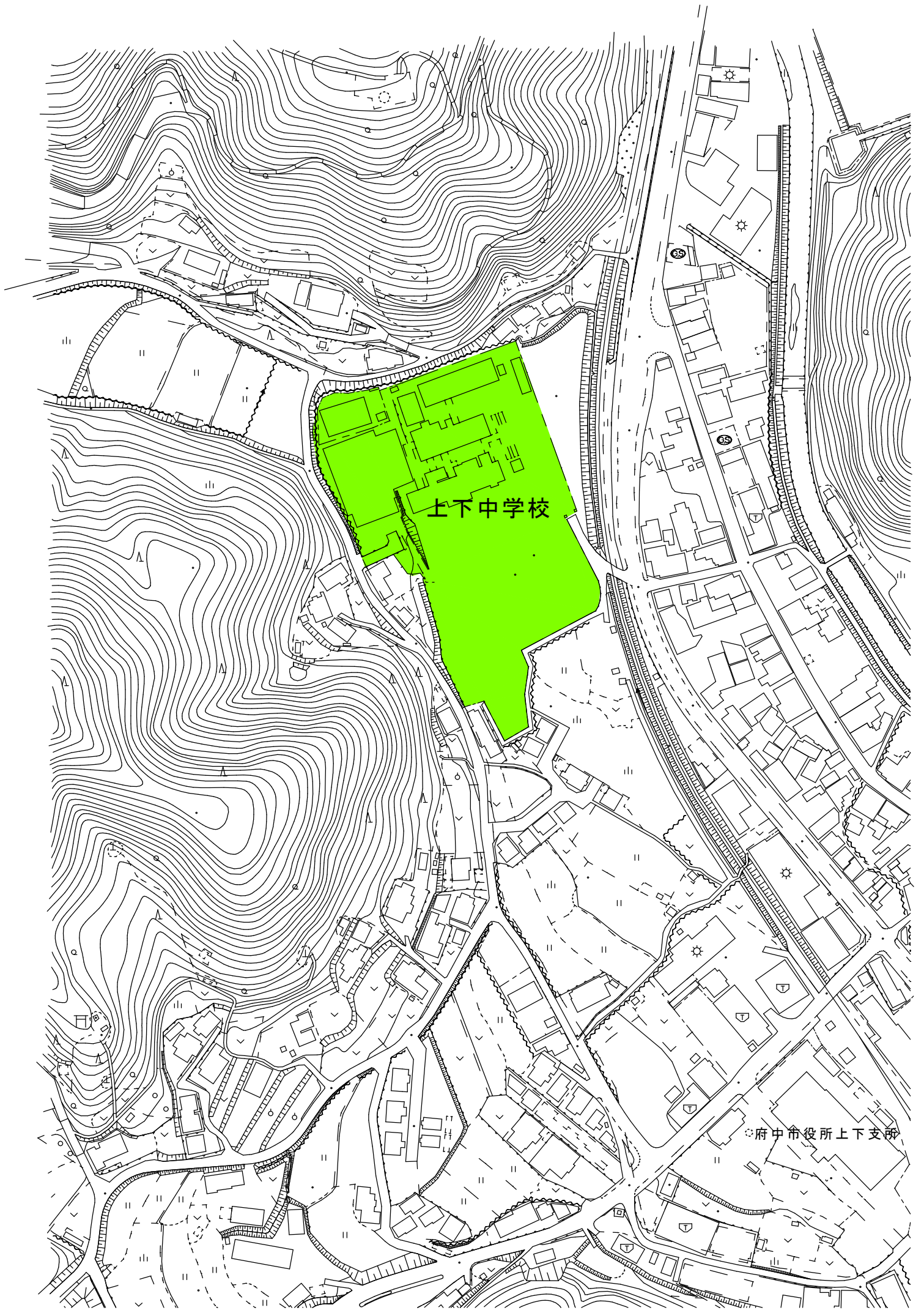


# 上下中学校



上下中学校

○府中市役所上下支所

[建設工事/最低制限価格]

## 入札条件及び注意事項

### 1 入札方式

電子入札システム（以下「システム」という。）を使用して入札を行うこと。（事務取扱は、府中市電子入札実施要領（以下「要領」という。）による。）

ただし、要領第4条第2項の規定に該当する場合は、同条項の定めに従い承認を得て、書面による入札を行うことができる。

### 2 入札保証金

免除する。

### 3 契約保証金

(1) 契約の保証を必要とする場合

契約保証金の額は、請負代金額の10分の1以上（低価格入札による請負契約の場合は請負代金額の10分の3以上）の額を契約時に納付すること。ただし、金融機関若しくは保証事業会社の保証をもって納付に代えることができる。また、公共工事履行保証証券による保証を付し又は、履行保証保険契約の締結を行った場合は、契約保証金の納付を免除する。

(2) 契約の保証を必要としない場合

契約者が過去2年間に市、国又は他の地方公共団体と種類及び規模を同じくする契約を2回以上にわたって誠実に履行した実績を有する者であり、かつ、当該契約を履行しないこととなるおそれがないと認める場合は、予定価格が300万円未満の工事について免除する。

### 4 入札書の提出方法

(1) 指定した入札書受付期間に電子入札システムを使用して3桁のくじ番号を記載した入札書を提出すること。

要領で定める手続により書面参加に変更した者は、指定した入札書受付期間に代表者印（届出済代理人の場合は受任者印）を押印し、3桁のくじ番号を記載（くじ番号の記載のない場合は「001」と記載されたものとする。）した入札書を、次の事項を記載した封筒に封入して監理課へ持参のうえ提出すること。

- ① 提出者の商号又は名称
- ② 入札書が在中している旨
- ③ 当該入札等に係る建設工事等の名称及び開札日

### 5 工事費内訳書

(1) 原則として、すべての競争入札において入札時に工事費内訳書の提出を求める。

(2) 工事費内訳書の提出を必要としない場合は、入札公告又は指名通知書によって周知する。

(3) 内容及び様式

- ① 記載事項
  - ・ 入札者の商号又は名称
  - ・ 代表者名（支店の場合は支店長名等）
  - ・ 工事名
  - ・ 工事費の内訳

② 工事費の内訳の記載について

工事費の内訳は、配布した当該工事に係る仕様書の本工事費内訳書のうち、下記の項目に対応するものの単位、数量及び金額を表示したものとする。

(仕様書の本工事費内訳書に記載してもかまわない。その場合、下記※1の項目は内訳書下段に記載すること。)

<土木関係工事>

本工事費内訳書：費目、工種、種別

<建築・設備関係工事>

内訳書：名称及び摘要欄記載の工種

諸経費は項目ごと（共通仮設費、現場管理費、一般管理費）に記載すること。

※1 次の項目についても記載すること

直接工事費のうち材料費、直接工事費のうち労務費、現場管理費のうち法定福利費の事業主負担額（建築関連工事の場合は工事原価のうち現場労働者の法定福利費の事業主負担額）、現場管理費のうち建設業退職金共済制度（建退共制度）の掛金、工事原価のうち安全衛生経費

※2 その他の工事で工事費内訳書を作成する場合は、原則として土木関係工事に準じて作成すること。

③ 様式

配布した当該工事に係る仕様書に準じて、原則A4判（縦、横自由）で作成し、入札書をシステムで提出する際、システムの機能により添付を行い提出すること。ただし、要領で定める手続きにより書面参加に変更した者は、必要事項を記入し代表者印を押印した内訳書を次の事項を記載した封筒に封入し、指定した入札書受付期間に監理課へ持参のうえ提出すること。

- ・ 商号又は名称
- ・ 内訳書が在中している旨
- ・ 当該入札に係る建設工事の名称及び開札日

(4) 提出を求めた工事費内訳書が次のいずれかに該当する場合は、入札を無効とする。

① 未提出であると認められる場合

- ・ 工事費内訳書の全部又は一部が提出されていない。
- ・ 無関係な書類である。
- ・ 他の工事の工事費内訳書である。

② 記載すべき事項が欠けている場合

- ・ 内訳の記載がない。
- ・ ゼロ計上の項目がある。

③ 記載すべき事項に誤りがある場合

- ・ 対象工事名に誤りがある。
- ・ 提出業者名に誤りがある。
- ・ 工事費内訳書の合計金額と入札金額が一致していない。
- ・ 工事費内訳書の合計金額と各内訳の合計金額が一致していない。

## 6 落札者の決定方法

(1) 条件付一般競争入札

公告共通事項に記載の手続きによる。

(2) 通常型指名競争入札

開札の結果、落札となるべき同価格の入札した者が二人以上いるときは、これらの者

のうち、電子入札システムの電子くじによるくじ引きによって選ばれた者を落札者とする。ただし、抽選一抜け方式対象工事の場合、先に電子くじにより落札候補者となった者は、以降の開札において電子くじの対象から除く。

## 7 落札価格

落札価格は、入札書に記載された金額に当該金額の100分の10に相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てた金額）をもって落札価格とする。

## 8 契約の締結

落札者は、落札決定の通知を受けた日から5日（府中市の休日を定める条例第1条第1項に規定する市の休日を除く。以下同じ。）以内に契約を締結するものとし、議会の議決が必要な場合には落札決定の通知を受けた日から5日以内に仮契約を締結し、議決後本契約を締結するものとする。（議会の議決が必要な契約は、予定価格が1億5千万円以上である。）

なお、仮契約を締結した後、本契約を締結するまでの間に府中市建設業者等指名除外要綱に規定する指名除外等の措置を受けたときは、仮契約を解除することができる。

## 9 設計図書等

(1) 監理課が指定する市ホームページからダウンロード、又は指定があるときは購入することができる。

購入する場合の代金は500円とし、電子媒体（CD-R等に保存されたもの）によるものとする。

## 10 設計図書に対する質問及び回答

(1) 条件付一般競争入札

入札公告に記載のとおり

(2) 通常型指名競争入札

質問書受付期間 指名の通知を行った日から3日間

質問回答期限 入札開始日の2日前

質問書提出方法 電子メール、FAX又は持参により提出

回答方法 市ホームページで閲覧

## 11 予定価格

(1) 予定価格は、事前公表とする。（予定価格事後公表試行案件は除く。）

① 条件付一般競争入札の場合 公告に記載のとおり

② 通常型指名競争入札の場合 指名通知書に記載のとおり

(2) 当該工事の予定価格を上回る入札を行った場合は失格となり、予定価格を事前に公表した場合には、指名除外の対象となる場合がある。

## 12 最低制限価格・調査基準価格

「最低制限価格」を設定している。

価格は、事後公表とする。

最低制限価格を下回る入札を行った場合は、失格とする。

## 13 各会計年度の支払限度額

設定していない。

## 14 前払金

予定価格が300万円以上の請負契約を対象とし、その前払額は、請負代金額の10分の4以内とする。

ただし、入札公告等で別に定めのあるものを除く。

## 15 中間前払金

請負代金額の10分の2以内とする。ただし、本市が中間前払金の支払条件を満たしていると認めるときに限る。

## 16 部分払

請負代金額が500万円以上の請負契約を対象とする。

## 17 入札辞退等

- (1) 通常型指名競争入札において、入札を辞退しようとするときは、入札書受付締切予定日時までにシステムを利用して辞退届を提出すること。
- (2) 通常型指名競争入札において、入札書受付締切予定日時までにシステムを利用して辞退届を提出しなかった電子入札者は失格とする。

## 18 建設リサイクル法

建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（平成12年法律第104号。以下「法」という。）第9条第1項に規定する「対象建設工事」を請け負おうとする者は、落札決定通知の日から5日以内に、発注者（工事担当課）に対して、「法第12条第1項に基づく書面」を提出し、法第10条第1項第1号から第5号までに掲げる事項について説明した上で、発注者（監理課）に対して、「法第13条及び省令第4条に基づく書面」を提出しなければならない。

対象建設工事の落札者がこれらの書面をこの期間内に提出しない場合、契約を締結することができないものとし、落札者が落札しても契約を締結しないもの（契約締結拒否）として取扱う。

## 19 公正な入札の確保等

- (1) 公正な入札の確保に努めるため、入札者は次に掲げる事項を遵守しなければならない。
  - ① 入札者は、私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律（昭和22年法律第54号）等に抵触する行為を行ってはならない。
  - ② 入札者は、入札に当たっては、競争を制限する目的で他の入札者と入札価格又は入札意思についていかなる相談も行わず、独自に入札価格を定めなければならない。
  - ③ 入札者は、落札者の決定前に、他の入札者に対して入札価格を意図的に開示してはならない。
  - ④ 入札者は、市が談合情報等による調査を行う場合には、これに協力しなければならない。
- (2) 入札者が連合し、又は不穏の行動をなす場合において、入札を公正に執行することができないと認められるときは、当該入札者を入札に参加させず、又は入札の執行を延期し、若しくは取りやめることがある。また、本市が入札談合に関する情報を入手した場合において、市の事情聴取等の結果
  - ① 明らかに談合の事実があったと認められる証拠を得た場合には、談合情報対応マニュアルに基づき、入札執行の延期若しくは取りやめ又は無効とする。
  - ② 明らかに談合の事実があったと認定できないが、談合の疑いが払拭できない場合は、談合情報対応マニュアルに基づき、入札を無効とすることがある。

## 20 地場製品の活用

工食用資材等については、地場製品の積極的な活用に努めること。

## 21 下請契約について

- (1) 社会保険等未加入対策について
  - ① 受注者が、社会保険等未加入建設業者と一次下請契約することを原則禁止する。一次下請業者が社会保険未加入であることが判明した場合は、特別な事情がある場合を除き、受注者に対して次の措置を行う。

措 置	内 容
指名除外の措置	契約違反に該当し、1か月(最大4か月)の指名除外を行う。
工事成績評定点の減点	指名除外措置に伴い、13点(最大20点)の減点を行う。
建設業許可行政庁への通報	一次下請業者に対しては、許可行政庁へ通報する。

また、二次以降の下請業者については、社会保険等に未加入であることが判明した場合は、建設業許可行政庁へ通報する。

- ② 受注者は、社会保険の加入に関する下請指導ガイドラインに基づき、下請企業の指導等に努めること。
  - ③ 受注者は、下請企業との契約に当たっては、法定福利費を明示した標準見積書の活用等により、適正な法定福利費が確保されるよう努めること。
- (2) 当初工事請負代金額が300万円未満の建設工事（舗装工事、法面工事、建築一式工事を除く。）において、「主たる部分」の下請負を行わないこと。

建設工事の主たる部分とは、以下に掲げるもの以外のすべての部分を指し、当該「工事の主たる部分」に該当するか否かの判断は、工事担当課の長及び監督員が行うものとする。

- ① 建設工事が一式工事である場合における他の工事種別に該当する工事
- ② 建設工事が専門工事である場合における他の工事種別に該当する付帯工事
- ③ 仮設工に該当する工事
- ④ 準備工に該当する工事
- ⑤ 雑工に該当する工事
- ⑥ その他基礎的又は準備的工事に該当する工事

また、設計図書において、あらかじめ下請負を認めない部分を指定する場合がある。

あらかじめ指定された部分については、下請契約を締結することができない。

- (3) 市内業者へ発注する土木一式工事の施工に際して、工事の一部を下請させる場合は、以下に掲げるもの以外、原則市内に営業所を有する者に請負わせること。ただし、高度又は特殊な技術を要し技術的に対応できる業者が存在しない等の合理的な理由の届出がなされ承認する場合はこの限りでない。

**【理由の届出の必要のない業種】**

プレストコンクリート	法面処理	大工
左官	石	屋根
タイル	れんが	ブロック
鋼構造物	鋼橋上部	鉄筋
舗装	しゅんせつ	板金
ガラス	塗装	防水
内装仕上	機械器具設置	熱絶縁
電気通信	造園	さく井
建具	水道施設	消防施設
清掃施設		

- (4) 市外業者へ発注する工事について、下請負する場合には市内業者の積極的な活用に努めること。

## 2.2 その他

- (1) 入札にあたっては、府中市契約規則、府中市建設工事執行規則、関係法令等及び設計図書等の内容を承諾のうえ入札すること。

- (2) この工事の予算措置について議会の議決を得られなかったときは、この公告に基づく入札手続は中止し、その場合、本市は入札参加者の被った損害を賠償する責を負わない。
- (3) 提出された書面等は返却しないものとし、公正取引委員会及び警察に提出する場合があるとともに、府中市情報公開条例に基づく公開請求があった際には公開の対象となる場合がある。
- (4) 入札等に係る費用は、入札者の負担とする。
- (5) 「入札公告」と「入札条件及び注意事項」又は「仕様書共通事項」の記載に相違がある場合、「入札公告」を優先する。
- (6) 指名競争入札において、その入札が1であるときは無効とする。

[建築工事]

## 仕様書共通事項

### 1 共通事項

- (1) 本工事の施工にあたっては、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書」並びに「公共建築改修工事標準仕様書」に基づき実施すること。
- (2) 「設計図書」、「共通仕様書」若しくは「仕様書特記事項」の記載に相違がある場合、又は「設計図書」に定めのない事項については、別途監督員と事前に協議し、その指示に従うこと。

### 2 工期の設定について（契約約款第31条関係）

本工事の工期は、14日を限度として検査期間を見込んでいますので、工期末の14日前までに工事を完成し、監督員に工事完成届を提出すること。

### 3 請負代金内訳書及び工程表の提出について（契約約款第3条関係）

- (1) 請負代金内訳書の提出について、入札時に工事費内訳書を提出した場合は、請負代金内訳書の提出について免除する。ただし、低価格入札等で調査が必要な場合は、別に詳細資料の提出を求める場合がある。
- (2) 工程表の提出は、工事請負代金額300万円以上の工事に係る契約については免除する。工事請負代金額300万円未満の工事に係る契約については、監督員と協議し、監督員の承認を受けた場合は免除とする。

### 4 施工計画書の提出について

工事請負代金額が300万円以上の工事を受注した場合は、工事着手に先立ち施工計画書を監督員に提出すること。

### 5 現場代理人及び主任技術者・監理技術者の届出等について（契約約款第10条関係）

- (1) 現場代理人及び主任技術者・監理技術者を定めて工事現場に置くときは、現場代理人及び主任技術者等指名（変更）届を契約締結後14日以内に提出すること。
- (2) 現場代理人及び主任技術者・監理技術者の配置については、「府中市発注工事における技術者等の適正配置について」によるものとする。

### 6 施工体制台帳の提出等について（契約約款第7条の2関係）

- (1) 建設業法第24条の7第1項の規定により施工体制台帳を作成したときは、その写しを監督員に提出すること。（提出された内容が変更された場合を含む。）
- (2) 受注者は、施工体制台帳の記載事項を遵守し、工事の施工にあたること。
- (3) 受注者は、建設業法施行規則第14条の6により施工体系図を作成し、工事現場の工事関係者が見やすい場所及び公衆が見やすい場所に掲示すること。

7 作業員名簿の提出について

監督員への作業員名簿の提出を行うこと。

8 「建設業退職金共済制度」に係る発注者用掛金収納書の提出について

工事請負代金額が300万円以上の工事を受注した場合は、金融機関が発行する掛金収納書を請負契約締結後1ヵ月以内に提出すること。なお、この期間内に収納書を提出できない場合は、あらかじめその理由及び証紙購入予定について申し出ること。

9 「工事实績データ」の作成について

受注者は、受注時又は変更時において請負代金額が500万円以上の工事について、工事实績情報サービス（コリンズ）に基づき、受注・変更・完成・訂正時に工事实績情報として「登録のための確認のお願い」を作成し、監督員の確認を受けたうえ、受注時は本契約締結後、土曜日、日曜日、祝日等を除き10日以内に、登録内容の変更時は変更があった日から土曜日、日曜日、祝日等を除き10日以内に、完成時は工事完成後、土曜日、日曜日、祝日等を除き10日以内に、訂正時は適宜登録機関に登録をしなければならない。

なお、共通仮設費率に「CORINS登録にかかる費用」を見込んでいる。

また、登録機関発行の「登録内容確認書」を工事打合せ簿により監督員に提出しなければならない。

10 再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画の作成・提出について

(1) 工事着手に先立ち、広島県制定「土木工事共通仕様書」並びに国土交通省制定「土木工事共通仕様書」に基づき、再生資源利用計画書（実施書）及び再生資源利用促進計画書（実施書）を作成し監督員に提出すること。

(2) 工事受注者は、「再生資源利用計画書」及び「再生資源利用促進計画書」に従い特定建設資材廃棄物が適正に処理されたことを確認し、工事完成時に「再生資源利用実施書」及び「再生資源利用促進実施書」を監督員に提出すること。

(3) 受注者は、「建設業に属する事業を行う者の再生資源の利用に関する判断の基準となるべき事項を定める省令」第9条第4項に基づき、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を公衆の見やすい場所に掲げること。

## 特記仕様書

- 1 本工事は、受発注者間の情報を電子的に交換・共有することにより、業務の効率化を図る情報共有システムの対象である。なお、運用にあたっては「広島県工事中情報共有システム運用ガイドライン」（以下「ガイドライン」という。）に基づき実施すること。
- 2 本工事で使用する情報共有システムは次とする。  
広島県工事中情報共有システム（市町利用）  
<http://www.hdobokuk.or.jp/koujijyouhoushisutemu2.html>
- 3 監督員及び受注者が使用する情報共有システムのサービス提供者（以下「サービス提供者」という。）との契約は、受注者が行い、利用料を支払うものとする。（システム利用に係る費用は共通仮設費率分に含まれている。）
- 4 工事完成時については、提出する必要がある工事成果品を電子納品すること。また、電子納品が困難な場合は、受発注者間で工事関係書類一覧表により事前協議すること。
- 5 受注者は、監督員及びサービス提供者から技術上の問題点の把握、利用にあたっての評価を行うためアンケート等を求められた場合、協力しなければならない。

## 施 工 に 係 る 特 記 事 項

- 1 本工事は学校の運営を行いながらの施工となるため、工事については下記の通り進めることを基本とする。
  - ① 平日に作業を実施するものとする。作業時間は8:00~17:00を基本とする。
  - ② 平日の作業が難しい施工箇所等は、学校と協議の上、休日作業とする。
  - ③ 授業内容や学校行事などにより平日の作業を制限する場合がある。
  - ④ 登校、下校時間の工事車両等の侵入は行わないこと。
  - ⑤ 学校と調整の上、詳細な工程を立て、監督員の承諾を得ること。
  
- 2 学校敷地内での工事となるため学校関係者かつ監督員の調整に協力し、工事全体の円滑な施工に努めること。

以 上

令和 8 年度

上下中学校トイレ改修工事

工事価格

消費税相当額

工事費計

府中市 上下町上下

工 事 概 要

構造 鉄筋コンクリート造(南棟2階建て、北棟3階建て)

改修面積 192.84㎡

改修箇所 9箇所 (南棟4箇所、北棟4箇所+多目的1箇所)

便器数 大便器 22基→21基

小便器 14基→14基

上下中学校トイレ改修工事 一式

【構造規模】

構造 RC造（南棟2階建て、北棟3階建て）

延べ面積 2,784.00㎡

改修面積 192.84㎡

【トイレ改修箇所】

9か所（南棟4箇所、北棟4箇所+多目的1箇所）

【便器数】

大便器 22基→21基

小便器 14基→14基

【参考文献】

公共建築工事積算基準【令和8年版】

広島県営繕工事積算資料

建築施工単価【令和8年春】

建設物価【2026年.5月】

建築積算マニュアル【令和7年度版】

機械設備積算マニュアル【令和7年度版】

改修機械設備積算マニュアル【令和7年度版】

電気設備積算マニュアル【令和7年度版】

RIBC2積算単価【令和7年8月複合単価（新労務単価）】

RIBC2積算単価【令和8年冬市場単価】

工事費内訳

名 称	数 量	単 位	金 額	備 考
直接工事費				
建築工事	1	式		
計				
共通費				
共通仮設費	1	式		
現場管理費	1	式		
一般管理費等	1	式		
計				
工事価格	1	式		
消費税等相当額	1	式		消費税率 10 %
工事費	1	式		















改修工事					
科目名称	中科目名称	数量	単位	金額	備考
直接仮設		1	式		
計					
建具改修	撤去	1	式		
建具改修	改修	1	式		
計					
内装改修	撤去	1	式		
内装改修	改修	1	式		
計					
塗装	撤去	1	式		
塗装	改修	1	式		
計					
ユニット及びその他	撤去	1	式		
ユニット及びその他	改修	1	式		
計					
発生材処理	運搬	1	式		







改修工事		直接仮設					
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考	
墨出し	一 般 RC・SRC造 地上階	304	m <sup>2</sup>				
養生	一 般 RC・SRC造 地上階	418	m <sup>2</sup>				
整理清掃 後片付け	一 般 RC・SRC造 地上階	418	m <sup>2</sup>				
内部仕上足場	掛払い手間 脚立足場 階高4.0m以下	304	m <sup>2</sup>				
ガードフェンス	H=1.8m 基本料	9	枚				
ガードフェンス	H=1.8m 供用1日賃料	9	枚				
仮設間仕切り下地	A種 木下地	84.5	m <sup>2</sup>				
仮設間仕切り 仕上材	A種(両面) 石こうボード	169	m <sup>2</sup>				
仮設材運搬 (内部仕上足場 脚立足場)	平家建	304	m <sup>2</sup>				
仮設材運搬 (ガードフェンス)		15.3	m				
仮設材運搬 (仮設間仕切り)	C種	84.5	m <sup>2</sup>				
計							



改修工事		建具改修		改修		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
建具						
AD2	ハンガー片引戸 W830 H2,000	4	か所			
LSD1	ハンガー片引戸 W1,000 H2,100	1	か所			
LSD2	引違戸 W1,800 H2,100	1	か所			
トイレブース						
TB-5 新設	W940+1,600+1,620 H1,900	1	式			
TB-6 新設	W2,040+1,895+925+2,040+1,490 H2,080	1	式			
TB-7 新設	W1,400+3,375+1,360 H2,000 Rレール扉	1	式			
TB-8 新設	W2,875+915+915+915 H2,000	1	式			
扉開き勝手交換	既設トイレブース	7	か所			
その他						
SD-1	取外し・保管	1	か所			
型板ガラス	厚さ4 特寸 2.18㎡以下 シーリング 清掃共	1.6	㎡			
シーリング	一般部 ホリウレタン系(PU-2) 25×10	33.8	m			
計						

改修工事		内装改修		撤去		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
床						
カッター縁切り		102	m			
カッター入れ	モルタル面 厚さ20~30mm	37.1	m			
ビニル床シート撤去	集積共	62.8	m <sup>2</sup>			
床下地板撤去	集積共	30.8	m <sup>2</sup>			
床組撤去	つか立て 集積共	30.8	m <sup>2</sup>			
ケレン	床	6.2	m <sup>2</sup>			
タイルベット撤去	集積共	10	m <sup>2</sup>			
幅木						
ビニル幅木撤去	一般 集積共	32	m			
壁						
カッター入れ	モルタル面 厚さ20~30mm	58.5	m			
壁タイル撤去	下地モルタル共 集積共	22.5	m <sup>2</sup>			
CB撤去	コンクリートブレイカ 集積共	2.4	m <sup>3</sup>			
壁合板・ボード撤去	一重張り 一般 集積共	0.9	m <sup>2</sup>			



改修工事		内装改修		改修		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
床						
ビニル床シート	2t (トイレ・張替え部)	30.2	m <sup>2</sup>			
ビニル床シート	2t (トイレ・新設部)	69.2	m <sup>2</sup>			
ビニル床シート	2t (トイレ・排水溝改修部)	2.5	m <sup>2</sup>			
ビニル床シート	2t (湯沸室・更衣室)	27.7	m <sup>2</sup>			
鋼製床下地組	支持脚・大引き・根太 構造用合板 12t+合板 5t (湯沸室・更衣室)	30.8	m <sup>2</sup>			
押出法 ポリスチレンフォーム 断熱材	JIS A9521 2種 bA スキン層無 厚30	30.8	m <sup>2</sup>			
ビニル床シート	2t (通路・前室・特別支援教室)	14.4	m <sup>2</sup>			
合成樹脂塗床	(多目的トイレ)	1	式			
幅木						
ビニル幅木	高さ100	41.5	m			
壁						
施工数量調査 (外壁改修)	タイル・モルタル塗替改修	268	m <sup>2</sup>			
内装壁タイル洗い	(トイレ)	245	m <sup>2</sup>			
タイル新設	モルタル+磁器質タイル 100角	4.6	m <sup>2</sup>			

改修工事		内装改修		改修		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
壁 せっこうボード 張り (GB-R)	厚12.5 不燃 鋼製、木、ボード下地 下地張り -	21.8	m <sup>2</sup>			
壁 シーリング せっこうボード 張り (GB-S)	厚 9.5 準不燃 鋼製、木、ボード下地 下地張り -	20.4	m <sup>2</sup>			
軽量鉄骨壁下地	65形 下地張りあり @450	31.2	m <sup>2</sup>			
メラミン化粧板	3t	20.5	m <sup>2</sup>			
耐火間仕切壁	LGS+GB-F 12.5t+12.5t (両面)	11.9	m <sup>2</sup>			
耐火シーリング		10.7	m			
木見切り	D25 10t L1, 325	1	式			
天井						
天井 けい酸 カルシウム板張り	タイプ2(ノアス)0.8FK 厚 6 目透かし	111	m <sup>2</sup>			
天井 吸音用 あなあきせっこう ボード張り (GB-P)	厚 9.5 φ6-22 不燃紙裏打(準不燃) 突付け	8	m <sup>2</sup>			
GB-D	9.5t 取外し・再設置	10.7	m <sup>2</sup>			
廻り縁						
天井廻縁	塩化ビニル製	129	m			
その他						
シーリング	一般部 シリコン系 (SR-1) 防かびタイプ 10×10	51.3	m			





改修工事		塗装		改修		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
壁						
複層塗材 E	コンクリート面 ゆず肌状 ロール塗り アクリル系 水系 つやあり 上塗2回 下地調整費(C-1)共	5.5	m <sup>2</sup>			
EP塗装	ボード面新規 (通路・前室)	45.5	m <sup>2</sup>			
EP-G塗装	モルタル面塗替 (多目的トイレ壁)	26.6	m <sup>2</sup>			
天井						
EP塗装	ボード面新規 (トイレ・前室)	111	m <sup>2</sup>			
EP-G塗装	モルタル面塗替 (多目的トイレ梁型)	0.7	m <sup>2</sup>			
EP-G塗装	ボード面塗替 (多目的トイレ天井)	4.7	m <sup>2</sup>			
EP-G塗装	ボード面新規 (多目的トイレ天井)	0.8	m <sup>2</sup>			
建具枠						
SOP塗り (糸幅300mm以下) 改修仕様	木部 工程B種 下地調整RB種(塗替え面)	80.9	m			
木製ベンチ						
UC塗装	羽目板面 (木製ベンチ)	0.4	m <sup>2</sup>			
UC塗装	木見切り	1.3	m			
計						



改修工事		ユニット及びその他		改修		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
木製ベンチ	LGS +GB-R 9.5t +羽目板 8.5t (南校舎2階女子トイレ)	1	式			
天井点検口	一般タイプ アルミ製 内外枠共目地 450角	24	個			
軽量鉄骨天井 開口部補強	19形(屋内) 450×450mm程度 ボード等切込み共	24	か所			
キッチン	取外し・再取付(湯沸室) W2,600 D600 H800	1	か所			
収納棚	取外し・再取付(湯沸室) W3,400 D450 H2,000	1	か所			
レンジフード	取外し・再取付(湯沸室)	1	か所			
SUS床見切り	取外し・再取付 (湯沸室・更衣室)	2	か所			
ライニング天板	ポストフォームカウンター 20t	1	式			
換気ガラリ(屋外)	SUS304 0.5t 表面外寸法φ101	6	か所			
シーリング	一般部 ポリウレタン系(PU-2) 20×10	0.3	m			
換気ガラリ(屋内)	AES樹脂 表面外寸法φ112	6	か所			
貫通穴あけ	壁 75φ	6	か所			
L型手摺	新設	3	か所			
はね上げ手摺	新設	3	か所			
計						





上下中学校		電灯設備		電灯分岐			
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考	
LED照明器具	LSS9 -4 -23 LN	1	個				
LED照明器具	LSS9 -4 -30 LN	8	個				
LED照明器具	LSS9 -4 -37 LN	4	個				
LED照明器具	LSS9 -4 -48 LN	2	個				
LED照明器具	LSS10 -4 -23 LN	2	個				
LED照明器具	LBF3MP/RP -2 -13 LN	2	個				
LED照明器具	LRS1 - -08 LN	28	個				
LED照明器具	SP-1	7	個				
LED照明器具	SP-2	1	個				
配線器具		1	式				
ケーブル		1	式				
電線管		1	式				
ボックス類		1	式				
防火区画貫通処理等		1	式				
撤去		1	式				



上下中学校		電灯設備	コンセント分岐			
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
分電盤	L-1 南校舎 改修	1	式			
分電盤	L-1-A 南校舎	1	面			
分電盤	L-2-A 南校舎	1	面			
分電盤	L-1 北校舎 改修	1	式			
分電盤	L-2 北校舎 改修	1	式			
配線器具		1	式			
電線		1	式			
ケーブル		1	式			
電線管		1	式			
金属線び		1	式			
ボックス類		1	式			
防火区画貫通処理等		1	式			
はつり工事		1	式			
取外し再取付		1	式			
撤去		1	式			







上下中学校		衛生器具設備					
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考	
洋風便器	フッシュタンク 床置床排水 床給水(止水栓共) 温水洗浄便座(貯湯式)	2	組				
洋風便器	フッシュタンク 床置床排水 床給水(止水栓共) 暖房便座(貯湯式)	7	組				
洋風便器	フッシュタンク 床置床排水 壁給水(止水栓共) 温水洗浄便座(貯湯式)	6	組				
洋風便器	フッシュタンク 床置床排水 壁給水(止水栓共) 暖房便座(貯湯式)	4	組				
洋風便器	フッシュタンク 床置床排水(リモテ <sup>ル</sup> タイプ) 壁給水(止水栓共) 暖房便座(貯湯式)	1	組				
洋風便器	ロータンク式 便器掃除口付 床置床排水 壁給水(止水栓共) 便器洗浄リモコン(セン サ <sup>ー</sup> 式) 温水洗浄便座(貯湯式)	1	組				
紙巻器	棚付ステンレス製, スパ <sup>ー</sup> 1個タイプ	21	個				
小便器	壁掛壁排水, 手動FV(連結管共)	10	組				
小便器	壁掛壁排水, 自動FV(連結管共)	4	組				
自動水栓	カウンター式洗面台対応型 単水栓(アングル止水栓共)	5	組				
身障者用洗面器	自動水栓, 排水金物共	1	組				
器具据付費		1	式				
和洋リモテ <sup>ル</sup> 工法		1	式				
計							













改修工事		ユニット及びその他		改修		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ライニング天板	ポストフォームカウンター 20t	1	式			
ポストフォームカ ウンター 20t	D150 W2, 780 (南校舎 1 階男子トイレ)	1	か所			
ポストフォームカ ウンター 20t	D150 W3, 180 (南校舎 2 階男子トイレ)	1	か所			
ポストフォームカ ウンター 20t	D150 W1, 100 (南校舎 2 階男子トイレ)	1	か所			
ポストフォームカ ウンター 20t	D150 W1, 380 (南校舎 2 階男子トイレ)	1	か所			
ポストフォームカ ウンター 20t	D200 W1, 360 (南校舎 2 階女子トイレ)	1	か所			
ポストフォームカ ウンター 20t	D150 W2, 300 (北校舎 1 階男子トイレ)	1	か所			
ポストフォームカ ウンター 20t	D150 W1, 090 (北校舎 1 階男子トイレ)	1	か所			
ポストフォームカ ウンター 20t	D150 W2, 300 (北校舎 2 階男子トイレ)	1	か所			
ポストフォームカ ウンター 20t	D150 W1, 090 (北校舎 2 階男子トイレ)	1	か所			
計						







上下中学校		電灯設備		電灯分岐		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
配線器具		1	式			
タンブラスイッチ (金属プレート付)	1P 15A ×1 ネム付 - -	2	個			
人感センサー	親機	8	個			
人感センサー	子機	5	個			
人感センサー	子機 (換気扇連動)	8	個			
切替スイッチ	2回路	8	個			
コンセント (金属プレート付)	連用形2P15A×1 - 125V	4	個			
計						
ケーブル		1	式			
600Vポリエチレン絶縁 耐燃性ポリエチレンシース ケーブル平形 EM-EEF	1.6mm- 2C ビット・天井	166	m			
600Vポリエチレン絶縁 耐燃性ポリエチレンシース ケーブル平形 EM-EEF	1.6mm- 2C FEP内 (PF・CD)	8	m			
600Vポリエチレン絶縁 耐燃性ポリエチレンシース ケーブル平形 EM-EEF	1.6mm- 3C ビット・天井	59	m			
600Vポリエチレン絶縁 耐燃性ポリエチレンシース ケーブル平形 EM-EEF	1.6mm- 3C FEP内 (PF・CD)	22	m			
計						

上下中学校		電灯設備		電灯分岐		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
電線管		1	式			
合成樹脂製可とう電線管 (PF単層)	隠ぺい・埋込配管 16mm	4	m			
計						
ボックス類		1	式			
金属製 アウトレットボックス(カバー付)	中四角 浅型 D44	2	個			
合成樹脂製 アウトレットボックス(カバー付)	中四角 浅型 D44	16	個			
アウトレットボックス	大形 54	4	個			
計						
防火区画貫通処理等		1	式			
防火区画処理	(壁) PF16	2	か所			
計						

上下中学校		電灯設備		電灯分岐		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
撤去		1	式			
蛍光灯器具 撤去	露出形 FL 20W ×1 再使用しない	2	個			
蛍光灯器具 撤去	露出形 FL 40W ×1 再使用しない	1	個			
蛍光灯器具 撤去	露出形 FL 40W ×2 再使用しない	2	個			
蛍光灯器具 撤去	露出形 FL 40W ×1 再使用しない	10	個			
蛍光灯器具 撤去	露出形 FL 40W ×2 再使用しない	2	個			
蛍光灯器具 撤去	露出形 FL 20W ×1 再使用しない	7	個			
蛍光灯器具 撤去	露出形 FL 40W ×1 再使用しない	1	個			
スイッチ(P共) 撤去	1P15A×1	2	個			
スイッチ(P共) 撤去	1P15A×2, 1PL15A×1	8	個			
コンセント(P共) 撤去	2P15A×1	4	個			
600V絶縁ケーブル 撤去	1.6mm- 2C 管内 再使用しない	2	m			
600V絶縁ケーブル 撤去	1.6mm- 2C ビット・天井 再使用しない	84	m			
600V絶縁ケーブル 撤去	1.6mm- 2C FEP内(PF・CD) 再使用しない	25	m			
合成樹脂製可とう 電線管 (PF管、CD管)撤去	16 再使用しない	2	m			









上下中学校		電灯設備		コンセント分岐		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
金属線び		1	式			
1種金属線び(MM1)	A型(25.4mm)	51	m			
1種金属線び(MM1)	B型(40.4mm)	1	m			
1種金属線び(MM1) 附属品	A型(25.4mm) コーナホックス	1	個			
1種金属線び(MM1) 附属品	A型(25.4mm) 1個用スイッチホックス	22	個			
1種金属線び(MM1) 附属品(材料費)	A型(25.4mm) フッシング	29	個			
1種金属線び(MM1) 附属品(材料費)	A型(25.4mm) エルボ	4	個			
1種金属線び(MM1) 附属品(材料費)	A型(25.4mm) コンビネーションコネクタ	22	個			
1種金属線び(MM1) 附属品(材料費)	A型(25.4mm) ホックスコネクタ	1	個			
1種金属線び(MM1) 附属品(材料費)	B型(40.4mm) コンビネーションコネクタ	1	個			
1種金属線び(MM1) 附属品(材料費)	B型(40.4mm) ホックスコネクタ	1	個			
計						

上下中学校		電灯設備		コンセント分岐		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
ボックス類		1	式			
金属製 アウトレットボックス(カバー付)	中四角 浅型 D44	2	個			
合成樹脂製 アウトレットボックス(カバー付)	中四角 浅型 D44	11	個			
アウトレットボックス	大形 54	1	個			
樹脂製 露出スイッチボックス	22 1個用1方出	2	個			
計						
防火区画貫通処理等		1	式			
防火区画処理	(壁) PF16	2	か所			
計						
はつり工事		1	式			
手はつり (面はつり)	鉄筋コンクリート 30mm程度	0.1	m <sup>2</sup>			
機械はつり(パイメントカッターによる配管用貫通口)	100~150mm 32mm	4	か所			
計						



上下中学校		電灯設備		コンセント分岐		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
撤去		1	式			
コンセント(P共) 撤去	2P15A×2	2	個			
コンセント(P共) 撤去	2P15A×1 ET	7	個			
コンセント(P共) 撤去	2P15A×2 ET	1	個			
600V絶縁電線 撤去	2.0mm × 1本 再使用しない	4	m			
600V絶縁電線 (PF管内) 撤去	2.0mm × 1本 再使用しない	3	m			
600V絶縁ケーブル 撤去	2.0mm- 2C 管内 再使用しない	3	m			
600V絶縁ケーブル 撤去	2.0mm- 2C ビット・天井 再使用しない	9	m			
600V絶縁ケーブル 撤去	2.0mm- 2C FEP内(PF・CD) 再使用しない	5	m			
合成樹脂製可とう 電線管 (PF管、CD管) 撤去	16 再使用しない	3	m			
金属線び 撤去	MM1-A	1	m			
位置ボックス 撤去	再使用しない	1	個			
計						

上下中学校		誘導支援設備		トイレ等呼出		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
配線器具		1	式			
トイレ呼出ボタン	引きひも付	1	個			
廊下灯	フッサー付	1	個			
復旧ボタン		1	個			
計						
ケーブル		1	式			
EM-AEケーブル	1.2 mm- 2C 管内	34	m			
EM-AEケーブル	1.2 mm- 2C ピット・天井	12	m			
EM-AEケーブル	1.2 mm- 2C FEP内 (PF・CD)	2	m			
EM-AEケーブル	1.2 mm- 3C 管内	2	m			
EM-AEケーブル	1.2 mm- 3C ピット・天井	6	m			
EM-AEケーブル	1.2 mm- 3C FEP内 (PF・CD)	1	m			
計						





上下中学校		誘導支援設備		トイレ等呼出		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
ボックス類		1	式			
金属製 アウトレットボックス(カバー付)	中四角 浅型 D44	2	個			
樹脂製 露出スイッチボックス	16 1個用1方出	1	個			
丸形露出ボックス (塗装共)	19(E19, 16) 1方出	2	個			
丸形露出ボックス (塗装共)	19(E19, 16) 2方出	4	個			
丸形露出ボックス (塗装共)	19(E19, 16) 1方出	1	個			
丸形露出ボックス (塗装共)	19(E19, 16) 2方出	1	個			
計						
防火区画貫通処理等		1	式			
防火区画処理	(壁) PF16×2	1	か所			
計						







上下中学校		給水設備				
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
保温		1	式			
給水管 保温	標仕保温材 天井内,ハ°イフ°シャフト内 アルミガラスクロス 20A	28	m			
給水管 保温	標仕保温材 天井内,ハ°イフ°シャフト内 アルミガラスクロス 25A	7	m			
給水管 保温	標仕保温材 天井内,ハ°イフ°シャフト内 アルミガラスクロス 40A	14	m			
給水管 保温	標仕保温材 屋内露出 合成樹脂製か°-1 20A	43	m			
給水管 保温	標仕保温材 屋内露出 合成樹脂製か°-1 25A	3	m			
計						
はつり工事		1	式			
機械はつり(ダ°イモ ント°カッターによる 配管用貫通口)	200mm程度 63mm	4	か所			
機械はつり(ダ°イモ ント°カッターによる 配管用貫通口)	100~150mm 50mm	5	か所			
計						

上下中学校		撤去工事				
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
器具撤去		1	式			
大便器撤去	洗浄弁式 再使用しない	8	組			
大便器撤去	タンク式 再使用しない	1	組			
小便器撤去	専用洗浄弁式床置小便器 再使用しない	14	組			
単水栓撤去	カウンター式洗面台対応型	5	個			
洗面器撤去	水栓1個、水栓2個 再使用しない	1	組			
計						
配管類撤去		1	式			
給水・塩ビライニング鋼管撤去 (SGP-VB)	ねじ接合 屋内一般 25A	4	m			
排水・硬質ポリ塩化ビニル管撤去 (VP)	接着接合 屋内一般 50A	2	m			
計						





上下中学校		発生材処理				
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
発生材運搬		1	式			
スクラップ運搬		0.04	m3			
コンクリート運搬		0.18	m3			
廃ﾌﾞﾗ運搬		0.03	m3			
ガラス・陶器くず運搬		2.81	m3			
計						
発生材処分		1	式			
鉄屑	H2	10.4	kg			
黄銅鋳物		30.8	kg			
コンクリート塊処分		0.01	t			
廃ﾌﾞﾗ処分		0.01	t			
ガラス・陶器くず処分		0.02	t			
計						

